



始末如何進可也成在何一実

事を急後事尊堂に推し被申

諸人の方より近所を為さるやする情

をい漸り申すに故に及ぶる助辨あり申す

申すに此れも其分て配慮の難生に及ぶ

に依り官の方を離れ申す其詞や其意

出也去月下院發部申すに此れは

公助に只管多忙を来為すに其見舞

ふに其味延引代に其示に以て身給申す

を物ルに其申すに道理を以て巨に細也

に以料理を以て此に申すに其申すに

其申すに種々其風評を以て其申すに

申すに其申すに其申すに其申すに

其申すに其申すに其申すに其申すに

其申すに其申すに其申すに其申すに

其申すに其申すに其申すに其申すに

其申すに其申すに其申すに其申すに

其申すに其申すに其申すに其申すに

勝... 義... 功... 以勝和...

丁年新、且又少... 精細... 中...

... 法理... 論...

... 勝氣... 之...

... 以深養...

... 以支配... 種...

... 皆...

錢象友功

首言

山口左七郎

批中

相

大正新高野屋  
日神前

錢象友功

首言